両側副腎皮質多結節性過形成に関する研究

研究分担者　宗友厚　川崎医科大学医学部　糖尿病･代謝･内分泌内科学教授
研究分担者　柳瀬敏彦　福岡大学医学部内分泌･糖尿病内科教授

研究要旨

両側副腎皮質多結節性過形成（Bilateral Adrenocortical Macronodular Hyperplasia (AIMAH) をキーワードとしてPubMed検索し、文献を収集した。そのうえで構造化抄録を作成中である。

A. 研究目的

本研究の最終目的は、両側副腎皮質多結節性過形成において、エビデンスレベルの把握のために文献レビューを進めること、診断基準を策定すること、全国疫学調査を実施し患者数を集計すること、である。

B. 研究方法

両側副腎皮質多結節性過形成（Bilateral Adrenocortical Macronodular Hyperplasia (AIMAH) をキーワードとしてPubMed 検索し、文献を収集する。そのうえで構造化抄録を作成する。

（倫理面への配慮）

本研究は慶應義塾大学医学部の承認のもとに行った。

C. 研究結果

計 48 文献を収集した（資料 13 参照）、構造化抄録の作成を進めている。現時点で 12 論文の査読を済ませそれぞれについて構造化抄録を作成した。

D. 考察

文献の量が多いことに加え、内容が多様であることもあり、システマティックレビューの完了には至っていない。平成 30 年 12 月までの完了を目指している。

E. 結論

両側副腎皮質多結節性過形成エビデンスレベルの把握のために文献検索を行った。

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

２．学会発表

なし

H. 知的財産権の出願･登録状況

1．特許取得

なし

2．実用新案登録

なし

3．その他

なし